

WASEDA VISION 150

早大生のための社会連携教育“IPPO”プログラム

tsunagaru program

Aug - Sep, 2015

ちょっと外に出てみる。



©2014 Gaku

今年もやります！

この tsunagaru は、2014 年度からスタートしたプログラムです。

就業体験やインターンシップとは異なり、本学学生が社会に出て、地域で頑張っている人や中小企業の経営者に触れることを目的とした企画です。

未だ夏休みの予定が埋まっていない、あなたのための短期プログラムです。

何を目的に、何にこだわり、何と戦っているのか…。

様々な分野で様々なシーンにおいて頑張っている、人生の先輩達から、生の声を聞いてみませんか。

プログラムの概要

2015 年夏の tsunagaru プログラムは、以下の 2 種類、計 17 通りがあります。

10 人いれば 10 通りの考え方があるように、各プログラムで接する先輩達は、それぞれに異なり、それぞれにステキな方々です。3～4 日間の日程ですので、気軽に申し込んでください。

①「chiikiru ～地域のオモシロい人に会おう～」(10 プログラム)

②「mochimasu ～社長のカバンモチをしてみよう～」(7 プログラム)

tsunagaru - chiikiru

①地域のオモシロい人に会おう

地域で頑張っている人に会いに行くプログラムです。田舎の親戚に会いに行く感覚で、気軽に参加してください。

期間中は民泊等の共同生活を伴います。なお、参加費は、実施期間中の宿泊費・食費の一部負担金です（プログラムによって異なります）。全て現地集合・現地解散ですので、別途、現地までの交通費がかかります。

C-1

男鹿半島の付け根で、農家民泊。 松橋 拓郎 さん (秋田県 大潟村)

東京ドーム 3,600 個がすっぽり入るこの村には山も川もありません。でも、その肥沃な土壌で育った農作物には定評があります。不思議ではないですか？大潟村松橋ファームの 3 代目になる拓郎さんは、早大教育学部を卒業後、ヨーロッパと北海道での研修を経て実家に戻り、目下修行中（！）です。

<http://matsuhashifarm.com>

●期間：2015 年 8 月 7 日（金）～ 10 日（月） * 3 泊 4 日。 ●集合場所：JR 八郎潟駅

●参加費：12,000 円 * 民泊。 ●参加人数：4 人



C-2

NHK から、雪深い地のコミュニティに移住。 染谷 亜紗子 さん (福島県 南会津町)

福島県の中で最も山深く、自然豊かな南会津町南郷地区。「皆がいるから生きられる。ということがすごくよくわかる地域なんです」と染谷さんは語ります。早大卒業後、NHK を経てそんな南会津町（花泉酒造）に移住した染谷さんの転機は何だったのか。その価値観に触れて下さい。

<http://www.hanaizumi.ne.jp/top.html>

●期間：2015 年 9 月 3 日（木）～ 6 日（日） * 3 泊 4 日。●集合場所：会津鉄道 会津田島駅

●参加費：8,000 円 * 民泊。 ●参加人数：4 人



C-3

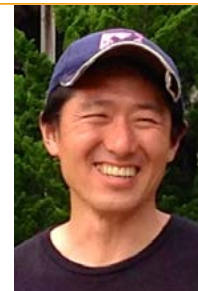
白浜、潮風。新島という“現場”の魅力。 小林 恭介 さん (東京都 新島村)

夏から秋にかけて台風が多く、冬には強い西風が吹き荒れる新島。しかし、ここに住む人々は、この自然条件を受け入れ、地域の資源とし、特色的な作物づくりを行っています。長野県出身の小林さんがこの島で出会った新島の人々や、長い年月をかけて培ってきたスタイルに触れてください。

<http://www.nijima.com/facility/community/farm/>

●期間：2015 年 9 月 7 日（月）～ 10 日（木） * 3 泊 4 日。 ●集合場所：新島村役場

●参加費：8,000 円 * 共同生活（別途、自炊代がかかります）。 ●参加人数：4 人



C-4

全てにこだわる酒造りは、まずコメ作りから！ 渡辺 吉樹 さん (新潟県 糸魚川市)

「テロワールを語ることでできる日本酒を造ること」にこだわり、小さな酒蔵ながら若手からベテランまで全員が力をあわせて酒造りに取り組んでいます。手作りの米と柔らかな地下水による「根知男山」。「最終的には人の感覚です。先ず根知谷に来て、体で感じて体にしみ込ませてください」

<http://www.nechitokoyama.jp>, <https://www.youtube.com/watch?v=YN1TZFHVekU>

●期間：2015 年 8 月 7 日（金）～ 8 月 10 日（月） * 3 泊 4 日。 ●集合場所：JR 根知駅

●参加費：無料 * 寺院泊（別途、自炊代がかかります）。 ●参加人数：5 人



C-5

風の谷で、建設業者が農業？ 小田島 修平 さん (新潟県 糸魚川市)

長野と富山との県境に取り残されたように位置する“根知谷”。豊かな四季の風が吹き抜けるこの谷でも過疎化が進んでいます。小田島さんは、根知谷を守るために農業に参入しました。「ここに住む一人ひとりが将来を考えなければならないという現実を、学生の皆さんにも実感してもらいたいですね」

<http://nunagawa.ne.jp/oteteko/index.php>

●期間：2015 年 8 月 7 日（金）～ 8 月 10 日（月） * 3 泊 4 日。 ●集合場所：JR 根知駅

●参加費：10,000 円 * 山小屋等（一部、自炊代がかかることがあります）。 ●参加人数：5 人



C-6

父ちゃんがとってきて、母ちゃんが売る。 磯谷 光一 さん (新潟県 糸魚川市)

新潟圏内でも有数の漁場で、多い時には 80 種類もの魚が水揚げされる能生漁港。赤い宝石と呼ばれる「のどぐろ」や「甘エビ」から、鯛やズワイガニまで、豊富な海産物を扱う人々を束ねる磯谷さんは、日々、どんなことを考えているのか。その想いに触れてください。

<https://www.facebook.com/joetsu.gyokyou>

●期間：2015 年 8 月 1 日（土）～ 4 日（火） * 3 泊 4 日。 ●集合場所：JR 糸魚川駅

●参加費：8,000 円 * 民泊。 ●参加人数：4 人



C-7

Do you know "DOYUNO (土遊野)"? 河上めぐみ さん (富山県 富山市)

めぐみさんのご両親は1981年に東京から富山に移り住み農業を始めました。中山間地域の農業の再生を願い、自然の恵みの中で暮らす学びの場として、“土と遊ぶ野原”を作りました。その想いを引き継ぎ、めぐみさんは現在、平飼養鶏、棚田での有機米栽培、循環型複合経営に挑戦しています。

<http://doyuuno.net/index.html#id76>

●期間：2015年8月24日(月)～27日(木) *3泊4日。 ●集合場所：JR 越中八尾駅

●参加費：4,000円 *民泊。 ●参加人数：4人



C-8

「笑顔の輪が広がる」を仕掛ける女将。 小原 真弓 さん (佐賀県 嬉野市 / 福岡県 朝倉市)

キリッとしたお姿からは想像もできないほど、人間味溢れる(ドジな?)性格だと、自他共に認める小原さん。旅館の女将として、3人の母親として、妻として、「素直」「一生懸命」「感謝」を心がけていらっしゃいます。「学生のみなさんと一緒です。悩んだり、夢を持ったりして生きているんです」

<http://harazuru-hanamizuki.jp>, <http://www.wataya.co.jp/index.html>

●期間：2015年8月21日(金)～24日(月) *3泊4日。 ●集合場所：JR 肥前鹿島駅

●参加費：8,000円 *旅館(従業員用)宿泊。 ●参加人数：4人



C-9

佐賀牛ブランドに込める、人としての想い。 中山 敬子 さん (佐賀県 玄海町)

「一人ひとりの想いが伝わる経営がしたいのです」と語る中山さんの笑顔には、気負いは感じられません。そこには、「想い」がぶれなければ必ずよいコミュニティが生まれる、という確信があります。日々、スタッフと一緒に牛たちと向き合いながら、“牧場への想い”を育てていらっしゃいます。

<http://www.ii29.net>

●期間：2015年8月22日(土)～8月25日(火) *3泊4日。 ●集合場所：JR 西唐津駅

●参加費：8,000円 *民泊。 ●参加人数：4人



C-10

日本一の海苔を作るオヤジに訊く。 杉町 省次郎 さん (佐賀県 佐賀市)

「海苔」。どうやって育てられ、どうやって作られているか知っていますか?美味しい海苔を食べたことがありますか?有明海では、日本一の海苔作りにこだわり、後世に伝えることを真面目に考えている人がいます…。大切にするもの。杉町さんにとってそれは海苔であり、そこにあるコミュニティです。

<http://www.jf-sariake.or.jp>

●期間：2015年9月8日(火)～11日(金) *3泊4日。 ●集合場所：佐賀県庁

●参加費：無料。 *民泊。 ●参加人数：6人



②社長のカバンモチをしてみよう

首都圏の中小企業の経営者(社長)の“鞆持ち”をするプログラムです。その時々判断が社運を左右する立場にいる方々の想いやこだわりに触れてください。何を見いだせるかは、あなた次第です。参加費は発生しませんが、現地集合・現地解散、かつ実施期間中の交通費や食費は個人負担となります。

プログラム日程は4日間、参加人数は2名です。具体的な実施日は参加が決定した後に調整することになります。

愛鶏園 (深谷市) 代表取締役社長 齋藤 大天 さん

日本人の卵の年間消費量は324個って知っていましたか?「愛鶏園」は、大正時代から続く養鶏場。齋藤さんは三代目で、「ふわとろたまご」や「オーガニックケチャップ」を手がけるなど、挑戦し続ける卵屋さん。“卵好き”には外せない(?)プログラムです。

<http://www.ikn.co.jp>

●期間：9月中旬。



M-1

M-2

株式会社 春江 (江戸川区) 代表取締役 板橋 正幸 さん

廃棄物処理やリサイクルの現場に触れてみませんか。板橋さんはいつもニコニコ、人望も厚い方です。一方で「質で日本一」を目指し、「おもてなし経営企業」(経産省)を受賞するなど、常に地域と共に歩いていく工夫や努力をされています(会社を訪れた人はびっくりすること間違いなしです!)

<http://www.harue.co.jp>

●期間：9月上旬 (開始時間が早朝になります)



M-3

株式会社 浜野製作所 (墨田区) 代表取締役 浜野 慶一 さん

「墨田区の板金屋」。常に新しいモノづくりにチャレンジする浜野さん。根底にあるのは「おもてなし」の心であり、個々の“人”に接する気持ちです。

その周りに人が集まり続ける有名人、浜野さんに寄り添うことのできるチャンスです。

<http://www.hamano-products.co.jp>

●期間：8月下旬～9月上旬



M-4

宮島物産 株式会社 (中野区) 代表取締役社長 宮島 茂明 さん

宮島さんは、1958年の会社設立から中野という土地にこだわり、一企業経営者の枠を飛び越え、中野区を日本一の素晴らしいまちにしようと頑張り続けています。中野区観光協会理事長や中野にぎわいフェスタ実行委員長の顔も持つ“中野の元気なおじさん・宮島さん”のアツい想いに触れて下さい。

<http://m-b-k.com>, <http://www.nakano-kanko.com>

●期間：8月下旬～9月上旬



M-5

有限会社 ティー・カンパニー (国分寺市) 代表取締役 月田 賢 さん

「都会にあって、田舎のような人と人がつながる暖かい店をやろう」と、2000年に愛のある飲食店を始めた月田さん。出身地の福島県南郷地区にこだわりつつ「飲みニケーションをデザインする」6つの店舗を構えます。命を扱い命を頂く職業として、命と命、人と人のつながりを大事にしています。

<http://hikobe.jp>

●期間：8月31日(日)～9月2日(火) *最初の2日間は、福島県南会津町南郷地区に行くため、初日は29日(土)深夜に、国分寺に集合になります。



M-6

日崎工業株式会社 (川崎市) 代表取締役社長 三瓶 修 さん

「究極のものづくり企業」を自負する日崎工業。Metal Sense シリーズをはじめとした一点モノのサインやモニュメントが特徴です。お客様のニーズに合わせつつも、独自のアイデアや技術力で進化し続ける日崎工業を牽引するのが三瓶さんです。ツーリング好きな一面も!

<http://www.hizaki.jp>, <https://www.facebook.com/hizakikougyo>

●期間：9月上旬



M-7

株式会社 テイエスイー (大和市) 代表取締役社長 高橋 正実 さん

「日本のモノづくりを通して、世界に『あたりまえ』を届ける企業」がティエスイー。社長の高橋さんは美大卒という経歴をフル活用し、「企業をデザインする」ことにこだわり、日々、日本やアジアを飛び回っています。「エネソルジャー」や「ビマイスター」の誕生秘話も外せないポイントです。

<http://www.tse-corp.co.jp>

●期間：9月8日(火)～11日(金)



参加者の感想

2014 年度夏のプログラム参加者で、「よかったです！」と言ってくれた学生にその理由を聞いてみました。

「インターンでも、普段の生活でも絶対体験できない／出会えないことができたから」

「リーダー像について、とてもいい勉強になりました。とてもよくして頂いたので、心が温くなりました」

「インターンと違い、「人」に迫り、自らの気づきがあったから。また、インターンシップと違って、このプログラムは制限がないから、伸びしろが無限なんだと思います」

「働くことについて、リアルに考えることができた。将来設計に役立てられた」

「人に会うプログラムだったので参加しました。インターンシップはインターンシップ良いのですが、ある程度やることが決まっているので」

「地域の方々とのつながりも生まれて、色々な考え方ができた。頭だけでなく、体で考えることもできた」

「お金よりもっと大切なものがある意味を理解できた気がします」

「仕事を動かすものは、心の内から来る地元への愛情や理想であると確信できた」

「素晴らしいご縁を頂いたから」

「同じプログラムに参加した仲間とのつながりを持つことができた」

「（一緒に行った）他のメンバーからも刺激を受けた」

「会社の皆さんに大変良くして頂き、温かい雰囲気の中で4日間を過ごすことができた。皆さんの生の意見を伺うことができ、私たち学生も率直に考えを述べることもできた。変に自分を押し込むことなく、自然体で交流することができた」

「日頃から、自分の世界が狭いな、と思っていて、変えたいなと思って参加しました。本当に良かったと思っています。ただ『よかった』だけではなく、そこから行動に移さなければいけないと思いました」

「受入側の手の掛けよう、力の入れよう、気持ちの入れように感動しました。他人から、しっかり扱ってもらふ経験は、他の誰かをしっかり扱おう、という循環につながります。それがこのプログラムの価値だと思います」

参加するには...

募集期間 2015 年 6 月 19 日（金）～ 6 月 29 日（月）17:00 締切。

対象者 早稲田大学に所属する正規学生（学部および大学院）

応募条件 オリエンテーションおよび振り返り会を含む、プログラムの全日程への参加が可能であること。

募集人数 各プログラム共、若干名。

応募方法 以下の事項を Waseda-net Mail で送付してください。

- ・宛先：seminar03@list.waseda.jp
- ・タイトル：[tsunagaru プログラム申込み](#)
- ・内容：1) 氏名、ふりがな
2) 所属学部・研究科、学年、学籍番号
3) 年齢、性別
4) 希望するプログラム（希望順に1～3まで）
* 第3希望まで記入してください。なお、①どのプログラムでも構わない場合、②chiikiruならどこでも構わない場合、③mochimasuならどこでも構わない場合は、それぞれその旨を記載してください。
5) 応募／希望理由（400 字程度）

* 希望者多数の場合は調整させていただきます。

* 個人情報は本プログラムにのみ利用します（詳細「早稲田大学における個人情報の取り組み」）。
<http://www.waseda.jp/top/privacy-policy>

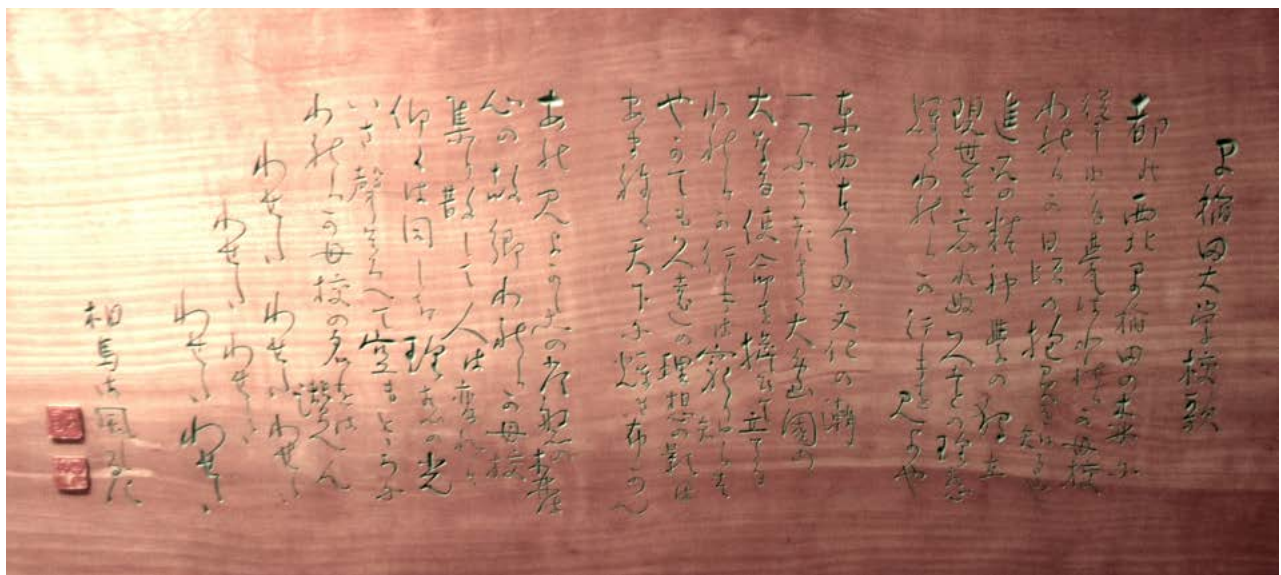
※結果は、2015 年 7 月 3 日（金）までに Waseda-net メールアドレス宛にお知らせする予定です。

オリエンテーション 2015 年 7 月 10 日（金）18:30～20:00 @早稲田キャンパス 26 号館 602 教室

振り返り会 2015 年 9 月 25 日（金）18:30～20:30 @早稲田キャンパス（会場未定）

注意事項

- ・このプログラムは、科目としての成績評価・単位認定等はありません。また、オリエンテーションを含め、極力参加しやすい日時を設定していますが、万が一、正規科目と重なる場合はご相談ください（このプログラム参加は、授業公欠扱いの理由にはなりません）。
- ・個人の日程管理に十分留意してください。
- ・グループで行動しますので、他メンバーにも迷惑がかからないようにしてください。
- ・個人の都合によるキャンセルの場合、参加費用の返金はできません。
- ・実施期間中は、早稲田大学の学障保等に参加します（<http://www.waseda.jp/student/hoken/>）。
- ・chiikiru プログラムに参加する方は特に、これに加えて国内旅行保険に加入することをお勧めします。
- ・複数のプログラムに重複して参加することはできません。
- ・台風の影響によるスケジュール変更等、変更点が生じる場合は、速やかに WEB サイト等でお知らせします。



早稲田大学社会連携推進室

tel. 03-5286-8334

e-mail. seminar03@list.waseda.jp